

常任委員会

Q

&

A

決算特別委員会

総務委員会

開会日 9月29日(金)
案件 議案5件・報告5件
等

令和5年度豊島区一般会計補正予算(第5号)

子育て世帯見守り訪問事業の概要は。

月齢4か月から11か月の乳児のいる全ての子育て世帯に、支援員が毎月訪問し子育て情報の提供や状況をお伺いするとともに、育児支援品を引き換えられるクーポン等を配付する事業。

訪問を受ける側の家庭は、申込みを行う必要があるか。
対象の世帯に案内を郵送等し、希望日時を登録いただく。登録のない世帯にも勧奨を検討。

区民厚生委員会

開会日 9月29日(金)
案件 議案4件・陳情5件
・報告1件

生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整理に関する条例

事業譲渡を受けた事業者に対する保健所による関与は。

6月を経過するまでの間に、新たに法に規定された「負担が過重な要求」とは何か。

不当な割引や社会的相当性を欠く方法での謝罪を求めるなどが指針案として示されている。

都市整備委員会

開会日 10月2日(月)
案件 陳情1件・報告1件

コミュニティバスの運行についての陳情

コミュニティバスの必要性と導入について、区の認識は。

交通不便地域解消のため、必要性はありと考えている。現状では道路の幅の問題があるため、道路の開通時期も見据え、既存路線バス等と協議を進める。

大塚エリアで実証運行中のオンデマンド交通を別の地域でも実施しては。
収支率や既存のバス・タクシー事業者との競合など課題を見極め、検討していく。

子ども文教委員会

開会日 10月2日(月)
案件 議案3件・陳情1件
・報告5件

豊島区立体育施設条例(一部改正)

6年10月に供用開始予定の千早スポーツフィールドの使用について、優先順位はあるのか。

まず大会等で優先的に使用したい場合は、体育協会の調整の下決める。優先枠以外については、一般の抽選になる。

施設使用料の金額設定の根拠は。
区内施設や近隣区施設の料金を踏まえ、同程度の金額に設定した。

9月20日の本会議にて、令和4年度一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計の4会計決算を審査するため、18名の委員からなる決算特別委員会を設置しました。7日間にわたる質疑を行い、最終日の10月24日には、会派ごとに意見表明(要旨は8面)を行った後、採決を行った結果、いずれも賛成多数で認定することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

議会費

システム更新について

システム導入から年数が経っているが、今後の入替えに向け、調査・研究はしているか。
更新時期について、検討を行っている。

政策経営費

セーフコミュニティについて

今後の進め方は。
昨年度3度目の認証を受け、セーフコミュニティに基づく仕組みは十分に構築されていることから、今後の認証の在り方について、検討していく。

総務費

防災について

VACANで避難場所等を把握出来ることを、高齢者の方にも知ってもらわなければならない。
高齢者の方向けの講座に加え、救援センター開設運営訓練でも、宣伝を行っていく。

区民費

町会について

町会組織の弱体化に対する認識は。
町会加入率の低下、役員の高齢化、担い手不足等大きな課題。

課題解決を図りながら、活性化につなげたい。

福祉費

高齢者の見守りについて

高齢者総合相談センターの圏域ごとの高齢者人口の不均衡にどのように対応するのか。
人口の違いには、必要な人員配置により対応していきたい。

高齢者の見守りキーホルダー事業の実施を検討する考えは。
既存事業との整合性や運用体制について十分な検討が必要。

衛生費

ネズミ対策について

ネズミの相談件数が増えている。その原因と対策は。
コロナ禍では路上や公園での飲食物の食べ残し、最近では再開した飲食店からのごみにより増えている。餌となる生ごみを与えないよう飲食店等に蓋つきごみ箱の使用を呼びかけている。

環境清掃費

脱炭素社会への取組について

コロナ禍で家庭のCO2排出量が増加している。更なる削減を推進するため、家庭や個人で取り組める具体的内容を区民に周知することが必要では。

6月に今すぐできる取組を掲載したチラシを発行した。環境問題を自分事と捉え、環境に配慮したライフスタイルに変えてもらうため、発信を強化する。

都市整備費

空き家対策について

本区の空き家の状況は。
空き家率は23区で一番高い。単身者が多いため、賃貸用の住戸が空き家率を押し上げている。

来年から相続登記が義務化される。区が期待する効果は。
空き家の管理状態が悪くなった場合でも、所有者へ連絡がつきやすく、適切に管理できる。

文化商工費

ファーマーズマーケットについて

ファーマーズマーケットの出店状況は。
埼玉県の農家や交流都市、区内の事業者等、平均して15店舗前後が出店している。

子ども家庭費

児童手当について

制度改正により減額になった家庭へのフォローは。
今年度、物価高騰の経済的支援として所得制限のない給付金を実施。また、見守り支援と経済的支援を合わせた子育て世帯見守り訪問事業を実施予定。

教育費

移動教室について

移動教室への区の支援は。
借上げバス代は全額、宿泊代の半額を区が負担。

物価高騰に対する支援を。状況を見合わせた支援の充実も検討している。

していきたい。

国民健康保険事業会計

区内の医療費について

コロナの影響で一気に減った医療費が3年度に戻ったが、4年度の医療費は。
4年度の医療費は202億円。前年度から横ばいの状態。

後期高齢者医療事業会計

医療費負担分の補助について

医療費負担分の補助について区が拒否する理由は。
厚生労働大臣が、自治体による医療費の直接補助は法の趣旨に反するとの見解を示しているため、区では検討しなかった。

介護保険事業会計

要介護認定について

認定調査は現在どのように行われているか。
認定の申請を受けると、区の調査員、更新の場合は委託先の事業所のケアマネジャーが認定調査に伺う。

決算特別委員会委員名簿

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎根岸 光洋(公) 明(党)
- 有里 真穂(自民党豊島区議団)
- 小林 弘明(無所属元気の会)
- 林 二葉(維新・無所属)
- 入江あゆみ(維新・無所属)
- 中山よしと(立憲・れいわ)
- 北岡あや子(公) 明(党)
- 松下創一郎(自民党豊島区議団)
- 原田たかき(豊島区議会)
- 川瀬さなえ(立憲・れいわ)
- 森 とおる(日本共産党)
- 西山 陽介(公) 明(党)
- 高橋佳代子(公) 明(党)
- 芳賀 竜朗(自民党豊島区議団)
- 竹下ひろみ(自民党豊島区議団)
- 星 京子(豊島区議会)
- さくま一生(立憲・れいわ)
- 小林ひろみ(日本共産党)

※VACAN…MAP型混雑探知システム。パソコンやスマートフォンで情報を受け取ることができる。